

平成30年度後期生徒会スローガン

おにぎり侍

《活動方針》

- ・日常生活の充実
- ・意志の疎通

平成30年度の後期生徒会スローガンは『おにぎり侍』です。おにぎりは米粒1つ1つがぎゅっと握られ、合わさってできています。全校がおにぎりのように1つの目的に向かって一丸となることを目指します。また、おにぎりは具材によって味が変わります。具材とは凧揚げ大会や三送会といった行事を指し、その取り組み方や作り上げ方で具材の違うおにぎりがそれぞれのうま味を更に深めることができます。また、それらの行事だけでなく日々の学校生活からも様々な具材のうまみのあるおにぎりを作り出して欲しいです。一味も二味も違う北高を目指します。その中で忘れてならないのが「武士の心」です。礼儀や誠実さ、何事にも気を抜かない心構え、この姿は学校生活の「武士の心」すなわち日本人としてのあるべき姿で、社会に出ても必要不可欠になってくると思います。「おにぎり侍」は全校の目指す姿を表します。一戦一戦、命をかける武士のように一体感をもって全力で取り組んでいきたいと思えます。

このスローガンを達成するための活動方針を説明します。

1つ目は日常生活の充実です。

あいさつ、掃除などの普段当たり前に行っていることに目を向けたいと思います。当たり前なことでも、全員が全力を出して取り組む中で、生活の土台が形成されていきます。それが日常生活の充実につながっていきます。

2つ目は意志の疎通です。

生徒会活動を円滑に進めていくためには情報を知らなくてはなりません。意見箱等を通して皆さんからの意見をたくさんいただきたいです。また執行部からの情報の伝達の仕方にもこだわっていきたく思います。その場に応じた方法、掲示の工夫などをしていきたく思います。意志の疎通には伝える側と情報を受け取る側の意識が大切になります。全校で大垣北高校の伝統を造り上げていく意識を持てるようにしていきましょう。

全員が主役になれるような、能動的に動ける北高を目指します。この北高におにぎり侍が増えれば必ず目標を達成することができます。後期間一緒に高みを目指しましょう。



スローガン発表の様子（生徒会執行部が活動方針について寸劇を交えて説明しました）